

メールマガジン 2024年11月

街路樹の葉は殆ど落ち、帽子と手袋が欲しい季節を迎えました。既にクリスマスマーケットが始まっているようで、「そんな時期になったのだなぁ～」と思うこの頃です。皆様はいかがお過ごしでしょうか。毎年、マーケット開催中、一回は教会の方々と礼拝後に街に繰り出して、屋台でソーセージやポテト・グリュウワイン(ホットワイン)等、シェアしながら頂いてワイワイとお喋りをして楽しむのが、この時期の教会の風物詩となっています。今年もそのような賑やかな時が待っているのです、寒くて暗いこの時期も元気が出てきます。

11月1日・祝日(万聖節・諸聖人の日)は、恒例の蚤の市(バザー)を開催し、今年で42回目となりました。ここまで続けられているのは、主の恵みと大勢の方々のご協力によるものです。目的は私たちの教会の利益のためではなく、全額を福祉施設にお捧げするためです。私たちのような財力もマンパワーも乏しい教会が、少しでも社会に貢献できることの喜びは代え難いものです。一方で売れ残りの処分は、準備よりも相当な労力を必要としますので、今後は知恵を用いて工夫することが課題です。この志がこれからも長く保たれるようにと祈るばかりです。

さて、クリスマス礼拝の準備を始めています。昨年に続き「降誕劇」を行う予定で、ブリュッセル教会の方々も参加されるのでドイツ・ベルギー合同劇です。その後の祝会は、これまでは、各自が10€程度のプレゼントを用意して音楽に合わせて回しながら交換していました。どんなものが回ってくるのかお楽しみです。今年からは品物の代わりに其々が示された聖句を紙に書いて、「御言葉交換」をすることにしました。イエス様のご降誕を心から感謝し、皆様と一緒に目いっぱい楽しいクリスマスになるようにと祈って準備しているところです。皆様の教会ではどのような計画が立てられているのでしょうか。世界は混沌としていますからこのような時にこそ、主にある喜びと希望を発信してゆくことができるように祈ります。

教会暦ではアドヴェントから新年となります。クリスマスの準備と同時に一年間を振り返りながらアドヴェントに向かって、心の内側も整えられていきますように祈っています。

「支える会」のホームページにはドイツの様子がわかる写真も掲載しています。過去のメールマガジンも見やすかったですので、是非ご覧ください。<http://www.komatsugawa-ch.com/Pfarrerin-Ryokosasaki/mailmagazine.html>

蚤の市

品物は全て寄付して頂いたもので賄えるので感謝です。



御言葉カード

マスキングテープを貼って作成。
ちょっと素敵になったかな？
種類も色々・・・

皆さんに配って聖句を書いていただきます。
どのような御言葉と出会うのでしょうか。



ブリュッセル教会

☆子どもたちとアドヴェントカレンダー作り
☆幼児祝福の時も!!連れて帰りたくなくなりました(^_^)

